

第二弾

今日しかない 気づいたら、さあ始めよう

ー 勇気を持って大きな一歩を踏み出すあなたへ贈りますー

株式会社パワーネット

谷渕 陽子 著

ブログを書いて10年、毎朝書く事が習慣となりました。

「感謝」と言う言葉に惹かれ、やがてブログもそんな内容が多くなりました。「感謝のこころ」を1人でも多くの方に伝えたいという思いで、書き上げました。

人生で成功した先人がみな、「感謝のこころを持って生きた」という確信があります。

「感謝のこころ」は、自己を完成させる必須の道であると思っています。共感してくださるあなたに贈ります。

<目次>

1. 人生に不変のことがある
 2. じぶんは自分をつくる責任者
 3. 与えられた才能を世に生かせ
 4. 平気で生きる
 5. ひとつの願い
 6. 人間になるとは
 7. ミコとマコ
 8. プレゼント
 9. ありがとう素晴らしい人生を
 10. 一言「ありがとう」も言えなかった
 11. がんが転移したのを知って
 12. 私たちの人生はすべて「行」である
 13. 変えることのできるものについて
 14. 心構えは毎朝0になる能力
- プロフィール、会社紹介

人生に不変のことがある

人生に不変の事がある

1. 人は必ず死ぬ
2. 自分の人生は自分しか生きられない
3. 人生は一度限り
4. 自分は一人しかいない

(2011年致知の人間学入門の著者藤尾さんの言葉より)

どんなに時代が変わっても、変わらない4つのこと。
どんなに若い人も、またどんなにお金がある人も必ず「死ぬ」。

「人間学入門」の本の著者はこう語っています。

「過去にも未来にもたった1つしかない、この尊い命をどう生きるのか」

たった一人の、たった一度の代役のいない人生を今生きている、奇跡のような生命を生きている

・・・たったひとつの尊い命を輝かせること・・・

私たちの使命のような気がします

自分をつくる責任者

君は
自分をりっぱにする
世界でただ一人の
責任者だ

(教育界の国宝と言われた東井義男先生の言葉より)

自分を創るのは、この自分しかいない。
そう気付くとなんだか、やらねばならない事がいっぱいあるような気がする。
時間をもったいないと感じたり、あせったりする。
そんな時、空を見上げると、やさしいいつもの顔をして、見下ろしてくれる父のような空に気付く。
海を見に行くと、
のったりと近づいてきたり、
遠のいたりする母のような波に気付く。
そう、今の自分でいいんだよ、と言ってくれているようだ
毎日毎日の自分磨きを、自分のペースでする事だ。
誰だって急に成長できるわけがない。
ただ、「自分を創るのは自分しかいない」
といつも、思っている事が大事なんだ。
そして自分がその責任者なんだ・・・

与えられた才能を世に生かせ

天から

与えられた才能を

世の中のために

生かせ

(京セラの元稲盛会長の言葉より)

稲盛さんは、転職したいという部下にこんな言葉を使って、転職を勧めたそうです。

その人に与えられた才能を、京セラという会社が私物化してはならないという稲盛さんの考えだったのでしょ。

私たち生まれてきた目的は、世のため人のために尽くすためです。

どんな人も素晴らしい役割を持って生まれてきた。

人生のドラマと言う作品を作るために宇宙の創造主が、それぞれの人に任務にふさわしい才能を与えてくれて、この世に送り出してくれた。

と語っています。

人はみんな役割を持っている。その役割を果たし、助け合い、生きていく。世の中をよくするために生まれてきた・・・

なんだか、「役割を果たすんだよ」という声が聞こえてきそうです。

平気で生きる

「平気で生きる」という言葉、
先日から読んでいる、宮崎えきほ師の本にその言葉がある。
日本でも名高い「永平寺第78世貫首」であった。
私は、「平気」という言葉を
へっちゃらとか
そんなん大丈夫
っていう意味だと思っていた。
でもその言葉には、とても深い意味があると知った。

**平気で生きよう。
何事にも動ぜず。
確固たる自分を持って平気で生きよう。**

平気は、いつも、心が変わらないこと。
平気は、いつも、感情に動かされない事。
平気は、いつも、穏やかである事。
平気は、いつも、自分と向き合える事。
平気は、いつも、あるものすべてを受け入れる覚悟の事。

(宮崎えきほ師の言葉より)

そんな、宮崎さんの人生に、人間を超えたものを感じた。
決してたどり着く事のない目標に向かい、
人は、船を漕ぎ出すのだ。

ひとつの願い

脳性まひのきみちゃんが書いた「ひとつの願い」という詩がある。

お便所に一人でいけるようになりたいのです
それが私の願いです
たった一つの願いです。
神様、神様がいらっしゃるなら、
私の願いを聞いてください
歩けないこと、がまんします
口がきけないこと、がまんします
たった一つ、お便所に、一人で、
一人でいけるようになりたいのです
お願いします

(東井先生の本より紹介)

もし、あなたに神様がたった一つ、願いを適えてくれると言ったら、あなたなら、何をお願いしますか？
深い、深い詩です。

私にはとうてい及ばない、予想もできそうにない、詩です。

だからこそ、とうてい言葉にできません。

感謝しかありません。

「ありがとう。元気な私で」・・・

人間になるとは

動物には二つの本能がある、
それは自己保存と種の保存
動物に三つ目の本能が加わったとき、
『人間』になる。
三つ目の本能とは
『和の心』だ。

(小林正観さんの言葉より)

なぜ、神様は私たち人間に、『和の心』を与えたのか？
『和の心』、
私たち人間は、『和の心』を神様からもらった。

動物は、笑わないし、喜ぶ事もできない。
唯一、私たち人間だけがもらった「本能」だ。

私たち人間は、一人では生きていけない。
助け合い、活かしあうと、
生きているのが楽しくなる。
そして、
誰かの役に立つことで、
喜んだり、うれしくなったりする・・・

そんな時、もらった命の尊さに気付くのさ。

ミコとマコ

30年ぐらい前、いや40年前かもしれない。ちょっとしたメロドラマが流行った。

それは、「ミコ」と「マコ」。歌も大ヒット。

本当の話だったから、みんな涙した。

ミコは、同志社大学生、顔のがんで、次々と広がって行く。

そんな余命を宣告された中出会った、すばらしい男性「マコ」。

ミコは書いた。

「お願いです、病院の外に、三日ください。ただの三日、健康な日をください」。

「もしもらえたら、1日目は、飛んでふるさとへ帰り、おじいちゃんの肩をたたいて、母と台所に立ちましょう。

父にあつかんをつけて、おいしいサラダを作りましょう。

妹やみんなと食卓を囲みましょう。」

「二日目は、マコ、あなたのところに行きます。

お部屋の掃除をして、ワイシャツにアイロンをあてて、おいしい料理を作りましょう。」

「三日目はひとりぼっちで遊びましょう。

静かに、一日をすごしたら、三日間の健康をありがとうと言って、笑って永遠の眠りにつきましょう。」

私たちはなんて贅沢なんでしょう。

今日の健康に感謝し、今を感謝し、生きていきたいですね。

この言葉を知って、感謝して生きることの大切さを学びました。

プレゼント

四十五歳で、働き盛りの大野さんを襲った突然の事故、
両手を失った大野さんが、綴った渾身の詩だ。

「プレゼント」という、その詩は大野さんのあふれる思いがいっぱいだ。

神様、誕生日のプレゼントに一日だけ両手を返してくれませんか。

この事故で、心配かけた人、

辛い思いをさせた人の手を心をこめて握りたいのです

そのぬくもりを大切に心の中にしまっていたいのです

子供たちの手を、いつ握ったろうか思い出せない

一日つけてもらったら、しっかり握り締めて、

父親の手のぬくもりを教えたい

そして子供たちの手の感触を、もう一度だけ覚えさせてくだ

さい

先祖の仏壇に、心の中だけではなくて、生きていますと、

手を合わせたいのです

大野さんは、失った両手を何度、後悔しただろう。

私は失って気付いた事の価値こそすばらしいと思う。天はその人に必要な物は、必要な時に必ず与えてくださるという。

この言葉が私に悲しく響いた。やっぱり、感謝しよう。

ありがとう・・素晴らしい人生を

ホンダの創業者、ホンダ宗一郎さんは、退任するとき、全国の支店や、取引先を回り、

「すばらしい人生をありがとう。みんなのおかげです。本当に感謝しています。」

と言って一人ひとりと握手をしたそうです。

そして、社員に僕が死んだら、世界中に向けて、

「ありがとう。すばらしい人生を」

と新聞広告を出してほしいと言ったそうです。

世界中の方々にお礼を言ってほしいと言ったそうです。

(本田宗一郎さんの言葉=夢を力により)

苦しい時、むなしい時、いつも感謝して人生を送りすばらしい人にした、本田さんをいつも思い出します。

ある支店が台風で水に浸かった時、「ホンダの車は置いておけ、お客様から預かった車はすべて非難させろ」と命令を出し・・・。

お客様が使っていた愛車はすべて無事だったそうです。「ホンダの車はいつでも作れる。だがお客様の車は世界に1つしかない」という顧客第一を貫いた、本田さんの「志」だったのですね。

ありがとう、本田さん、忘れません。

一言 「ありがとう」も 言えなかった

ボクは今までオカンにちゃんと「ありがとう」
と言ったことがあるのだろうか？
小さなこと大きなこと、毎日のことやこれまでのこと
その一つずつに、いうべき感謝の言葉も
それもいつのまにか
あたりまえのことになってしまって、
最後まで伝えられなかった気がする
これまで苦労させたことも迷惑をかけたことも、心配させたこ
とも
それはいつかお返しができると思って
ほったらかしにしてしまっていた、でも
結局それはできないばかりか
一言 「ありがとう」も 言えなかった

(リリーフランキー (東京タワー オカンと僕と時々オトンの著者)
が言った言葉より)

私もそうだ、亡くなった母に、一言の感謝も言えなかった。「感謝は今
すぐ、言葉にしよう」と決意させたリリーの詩です。

感謝を教えてくれたのは、亡くなった父と母だったのかもしれませんが

ガンが転移したのを知って

全身にがんが転移していることを知らされたある人

私は、ガンが転移したのを知って、

背中が凍りつく思いがした

しかし 歩ける限り、自分の足で歩いていこう

そう決めて アパートの前に車を止めたとき

雑草も…

小石も…

稲穂も…

子ども達も…

あらゆるものが

輝いて見える世界がそこにあった

(致知の本の中にあった言葉より)

小石がそこにあっても、雑草が生えていても気づく事もなく過ごしてきた。田んぼの稲穂が、色をつけているのも気付かなかった。

あんなに輝いていたんだなあ。

「生きる」ということを教えてくれたような気がする。

そう思ったのでしょうか。

私たちの人生はすべて行である

若い時には人間はなんて不平等なんだと思ったこともありました。

幸せな人もいれば、不幸せな人もいる。

そういう悩みを抱きながら山を歩いていた時、目の前でタンポポの穂種が突風に吹かれて飛んでいったのです。

ああ、そうか！

山に落ちる種もあれば、アスファルトに落ちる種もある・・・

水溜まりに落ちる種もあります・・・

人間もそうだ、タンポポと同じなんだなと思いました。

自分の生まれたところがどんな場所であっても、いまいる場所がどんな環境であっても、そこで精いっぱい花を咲かせることが人生なのですね。

与えられた環境の中で精いっぱい生かさせていただく。

そして朝「きょうもよろしくお願いします」と手を合わせ、

一日何事もなかったら「ありがとうございました」と

感謝して生きることが大事だと感じました。

(慈眼寺住職の塩沼さんの言葉より)

なんてすばらしい言葉、やっぱり感謝なんですね。

「与えられた環境で全力でやれ」と言う言葉を思い出しました。やっているうちに、必ず見えてくるものがある。それを信じて生きて行こう。

変えることのできるものについて

変えることのできるものについて、
それを変えるだけの勇気をわれらに与えたまえ
変えることのできないものについては、
それを受けいれるだけの冷静さを与えたまえ
そして、変えることのできるものと、
変えることのできないものとを、
識別する知恵を与えたまえ

(ラインホルド・ニーバーの言葉より)

2011年3月の大地震のあと、武田鉄也さんが言った言葉が印象的だ。

「希望とは変われること」

変化の時代に、誰にも求められていることだ。

一番つらい、「自分を変えること」。それができる人間に、神様はチャンスを与えてくださる。そんな気がする。

「変わる」ということ、心に刻んで、時代を革新し、生きて行こう。

心構えは毎朝0になる能力

心構えは、

どんなに磨いても、

毎朝「ゼロ」になる能力である

丁度、朝起きたら歯を磨くように

心構えも毎日磨きなおさなければならない

(田中真澄 (社会教育家) の言葉より)

20年で6500回の講演をしてきた田中さんの言葉は重い。

歯を磨かなければ、虫歯になる。お風呂に入らなければ不潔になる。目に見えるものは、誰もがそれをする。

だが、心構えは磨かなくても、たぶん誰も言わないだろう。

だからこそ、自分を厳しく育てていく心構えが重要だ。

「絶対やるじぶんを育てたいねええ」

自分を甘やかさず、厳しい目で育てていこう。

乗り越えて、目標を達成した人が成長していく。

プロフィール

キャリアカウンセラー 谷渕陽子（たにぶちようこ）

3月3日生、香川県出身、産業能率短期大学経営情報学科卒業
香川県職員退職後、香川短期大学講師、穴吹情報専門学校講師を経て、
現在、株式会社パワーネット代表取締役を務める

キャリア育成30年 会社経営15年 組織作り14年
リーダー育成一筋に、
これまで1500人を支援した経験を活かしたノウハウを
集大成として構築。

変化の激しいIT事業、人材事業を即応して14年、
チームを引っ張り売上アップ、組織強化へと導いた実績を練りこんだ研修は、
地元の企業から高い支持を得ている。

人間学に最も大切な「感謝して生きる」を伝える「感謝道」は多くの人に感動
を与えている。



【資格】

キャリアカウンセラー、交流分析士、米国 NLP 協会認定プラクティショナー
レイキマスター、交流分析士インストラクター
日本キャリア開発協会会員、日本交流分析協会会員

谷渕陽子の感謝道ブログ



【著作】

今日しかない、気づいたらさあ始めよう、あなたの転職成功術
すごい営業マンがやってきた、転職成功会社物

平成 24 年 2 月 初版発行 禁無断転載 <<検印省略>>

今日しかない 気づいたら、さあ始めよう

— 勇気を持って大きな一歩を踏み出すあなたへ贈ります —

第 2 弾

株式会社パワーネット

printed in japan 2012

定価：420 円（税込み）

